

6 自治会の総会(事例)

総会は自治会運営の基本となる重要な会議です。総会の一般的な進め方(総会次第例)とその際の議事録作成の事例は次のとおりです。なお、総会の案内は、会議の目的となる事項、日時、場所を示して事前に会員に通知します。

平成〇年〇月〇日
〇〇自治会員 各位 〇〇自治会 総会の開催について 〇〇の候、会員各位にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 つきましては、標記の件について、下記のとおり、平成〇〇年度の総会を開催いたしますので、ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。 なお、ご都合のつかない場合は、委任状を〇〇まで、〇月〇日までにご提出ください。 記 1、日 時 平成〇〇年〇月〇日(〇) 午後〇時より 2、場 所 〇〇公民館 〇階 〇〇〇会議室 3、議 題 ① ② ③ 委 任 状 〇〇自治会長 様 私は、都合により、本総会の議決権を()に委任いたします。 住 所 瑞穂市 _____ 氏 名 _____ (印) 平成〇〇年〇月〇〇日

委任状(例)

平成〇年〇月〇日
委 任 状 〇〇自治会長 様 (本人) 住 所 瑞穂市 _____ 氏 名 _____ 私は、都合により、本総会の議決権を下記の代理人に委任いたします。 記 (代理人) 住 所 瑞穂市 _____ 氏 名 _____

総会次第(例)

平成〇〇年度〇〇自治会総会次第

日 時 平成〇〇年〇〇月〇〇日(〇曜日) 午後〇〇時より

場 所 〇〇公民館

1 開会のことば

2 自治会長あいさつ

3 総会定足数・総会成立宣言

4 議案

第1号議案 平成〇〇年度事業報告

第2号議案 平成〇〇年度決算報告

平成〇〇年度監査報告

第3号議案 役員改選

第4号議案 平成〇〇年度事業計画案

第5号議案 平成〇〇年度予算案

5 新役員あいさつ

6 閉会のあいさつ



総会議事録(例)

平成〇〇年度〇〇自治会総会議事録

1 日 時 平成〇〇年〇〇月〇〇日(〇曜日) 午後〇〇時から〇〇まで

2 場 所 〇〇公民館

3 総会の成立

規約(規則)第〇条第〇項のとおり、総数〇〇〇名のうち、出席〇〇名、委任状〇〇名、欠席〇〇名で総会定足数を満たし総会が成立した。

4 議長選出

全員賛成により、〇〇〇〇を議長に選出した。

5 議事録署名人選任

議長一任により、議長が〇〇〇〇と〇〇〇〇を議事録署名人に選任。

6 議事

第1号議案 平成〇〇年度事業報告

第2号議案 平成〇〇年度決算報告

平成〇〇年度監査報告

第1号議案及び第2号議案については、出席者〇〇名のうち賛成〇〇名、反対〇〇名で規約(規則)第〇条第〇項のとおり承認された。

第3号議案 役員改選

役員選考委員会から以下のとおり新役員案が提案された。

会長〇〇〇、副会長〇〇〇、会計〇〇〇、監事〇〇〇、当議案については、全員一致で可決された。

第4号議案 平成〇〇年度事業計画案

当議案については、全員一致で可決された。

第5号議案 平成〇〇年度予算案

当議案については、出席者〇〇名のうち、賛成〇〇名、反対〇〇名で規約(規則)第〇条第〇項のとおり可決された。

以上の会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

議 長 〇〇 〇〇^印

議事録署名者 〇〇 〇〇^印

議事録署名者 〇〇 〇〇^印

単位自治会の規約(例)

会員の新たな転入者のためにも、その設置目的や運営方法を明らかにし、開かれた活動を行うため、一般的には規約が設けられます。これを参考にいただき、地域の状況に応じ、活性化が図られるよう工夫しましょう。

なお、規約を新しくしたり、改正する場合は総会を開催します。

〇〇自治会(単位自治会)規約

第1条 本会は、〇〇自治会と称し、事務所を瑞穂市〇〇番地(〇〇公民館)に置く。

第2条 本会は、〇〇自治会の住民相互の連絡、環境の整備、公民館の維持管理等、良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うことを目的とする。

第3条 本会は、〇〇地域内の住民をもって組織する。

第4条 本会は、第1条の目的を達成するために、次の事業を行なう。

- (1) 地域内住民の親睦に関する事。
- (2) 広報資料の配布とその周知徹底に関する事。
- (3) 交通安全に関する事。
- (4) 共同財産の管理及び共同負担に関する事。
- (5) 地域内住民の生活向上に資する各種事業の計画実施に関する事。
- (6) その他地域内の発展及び市政への協力に関する事。

第5条 本会に下記の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 〇名
- (3) 書記 1名
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 若干名
- (6) 顧問 若干名
- (7) 委員(班長・組長)若干名

第6条 役員は、互選により定め、その任期は〇年とする。ただし、再任をさまたげない。ただし、補欠により選任せられた役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第7条 会長は、本会を代表し、会務を統括する。

副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。

書記は庶務を、会計は財産の管理及び金銭収支を担当する。

監事は、財産の状況又は事務の執行状況を監査する。

委員(班長・組長)は、班又は組を代表して会議に出席し、地域内住民との連絡に当たる。

第8条 定期総会は毎年〇月に、臨時総会及び役員会が必要な都度、会長がこれを召集する。

2 会議は、会長が招集し、過半数の出席により成立し、議事は多数決によって決する。

第9条 やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の会員の代表人として表決を委任することができる。この場合において、前条第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

第10条 総会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 規約の変更に関する事。
- (2) 重要な事業計画及びその実施方法に関する事。
- (3) 予算及び会費に関する事。
- (4) 財産の処分に関する事。
- (5) 地域内の自治活動の推進、課題の検討又は市行政若しくは関係団体との連携強化に関する事。
- (6) その他会長が必要と認める事項

第11条 軽易な事項については、役員会において協議決定することができる。

第12条 本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもってこれに充てる。

第13条 本会の収支決算は、監事の監査を受けたうえ、総会に報告しなければならない。

第14条 本会は、次の帳簿を備えて必要事項を記載しなければならない。

- (1) 役員名簿
- (2) 会員名簿
- (3) 金銭出納簿
- (4) 会費徴収簿
- (5) 規約規程綴
- (6) 会議録
- (7) 予算決算綴
- (8) その他

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

この規約は、〇〇年〇〇月〇〇日から施行する。

4 自治会への補助・助成金・申請等

瑞穂市から単位自治会へ各種補助金・助成金等の申請等につきまして、それぞれの各担当課で手続きがあります。一覧を作成しましたので、ご参考になさってください。また、申請書等の様式のデータは、添付のCDに入っていますので、ご利用ください。

自治会への補助金や助成・減免制度と各種申請について紹介します。

※補助金等は、年度、事情によりその内容が変更されることがあります。市の各担当課へお問い合わせください。

① 広報掲示板設置申請書	21	【総合政策課】
② 自治会活動推進事業交付金	24	【市民協働安全課】
③ 地域集会施設建設事業補助金（公民館補助金）	32	【市民協働安全課】
④ 自主防災組織活動補助金	39	【市民協働安全課】
(1) 防災訓練実施事業		
(2) 消防防災資機材購入等事業		
(3) 防災倉庫設置事業		
(4) 防災士資格取得事業		
⑤ 防火井戸及び消火栓（新設・移転・修理）申請書	58	【市民協働安全課】
⑥ 公、私設消火栓使用許可申請書	59	【上水道課】
⑦ コミュニティセンター施設使用料減免制度	61	【市民協働安全課】
⑧ 地縁による団体の認可申請	61	【市民協働安全課】
⑨ 固定資産税減免制度	61	【税務課】
⑩ 地縁団体等の法人市民税減免制度	61	【税務課】
⑪ 敬老会助成金	62	【地域福祉高齢課】
⑫ 水路・側溝等清掃用ダンプ等、側溝蓋上機借用依頼書	71	【都市管理課】
⑬ 街路灯、交通安全施設申請書	71	【都市管理課】
⑭ ごみ集積場（設置・移設）補助金	80	【環境課】
⑮ 出前講座講師派遣申請書	88	【生涯学習課】
⑯ 生涯学習地域振興組織補助金	92	【生涯学習課】
⑰ 公民館・公共施設使用料減免制度	92	【生涯学習課】

①広報掲示板設置申請

総合政策課 3 2 7 - 4 1 2 8

掲示板に関する手続きの流れ

1.書面による申請

掲示板の「新設・移設・修繕・交換・撤去」は自治会長からの申請によって行います。

掲示板の状態、上の5つの区分のどれに該当するかなどの相談などのために、自治会長ご本人に総合政策課までご来庁をお願いしています。

提出物

「自治会掲示板申請書」(様式第1号)



2.決定通知

申請に対する許可、不許可を「自治会掲示板決定通知書」(様式第2号)により自治会長に通知する。



3.工事開始

市で契約後、業者により工事開始

瑞穗市長 宛

年 月 日

申請者 自治会名

住所

氏 名 印

(申請者が自治会長と異なる場合)

自治会長の署名

連絡先

自治会揭示板申請書

下記のとおり申請します。

申請の内容	1 新設	2 移設	3 修繕	4 交換	5 撤去
新設及び既設 掲示板の場所 (移設の場合は 移設先の場所)	瑞穂市 (瑞穂市)				
申請の理由					
現場地図					
備 考					

申請日(持参の場合は窓口に持参する日、郵送の場合は発送日)を記入

様式第1号(第3条関係)

平成 30 年 ●● 月 ●● 日

瑞穂市長 宛

この書式は自治会長が申請書を窓口まで持参していただく前提で作成(掲示板の状態などをお聴きするため)。

申請者 ●●自治会

印には自治会印を押す

住 所 別府1288番地

氏 名 瑞穂 太郎

印

(申請者が自治会長と異なる場合)

自治会長の署名

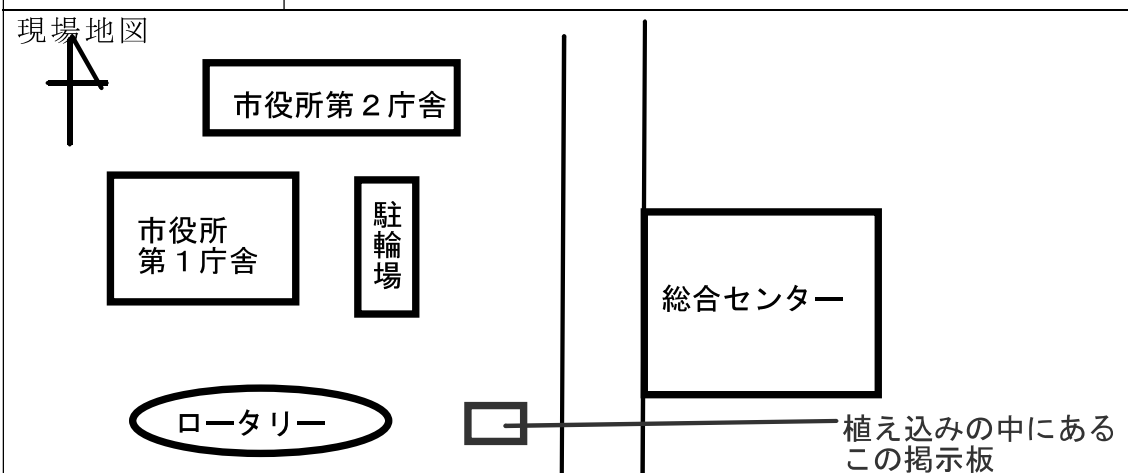
連絡先 ×××-××××

「連絡先」(電話番号)は持参する方が自治会長でもそれ以外の方でも持参したかたが記入。

自治会掲示板申請書

下記のとおり申請します。

希望する内容に丸をつける(要綱を参照のこと)

申請の内容	1 新設 2 移設 3 修繕 4 交換 5 撤去
新設及び既設 掲示板の場所 (移設の場合は 移設先の場所)	瑞穂市 別府1288番地(瑞穂市役所敷地内) 詳細は下の地図 (瑞穂市)
申請の理由	板面が波打ち、掲示物を留めることが不可能になったため。 詳細は別添写真の通り。
現場地図	 市役所第2庁舎 市役所第1庁舎 駐輪場 総合センター ロータリー 植え込みの中にある この掲示板
備 考	

市販地図の
コピー
貼りつけ可

1. 趣旨

市では、自治会の活動を支援し住民の自治意識の高揚及びコミュニティ活動の振興を図るために交付金を交付します。

2. 対象団体

自治会及び自治会の連合している設置組織

3. 対象事業

(1) 自治会活動振興交付金

【交付額】 年 1,000 円×自治会加入世帯数 (5月1日現在の自治会加入世帯数)

(2) 事務取扱交付金

事務費等

【交付額】 年 360 円×広報配布世帯数 (5月1日現在の広報配布世帯数)

4. その他（提出書類）

※ 交付金、補助金の申請については、事業計画書及び予算書の提出が必要です。

事業終了時には、事業報告書及び決算書の提出が必要です。

(1) 自治会活動振興交付金の交付の手続きについて

① 補助金の交付申請

「補助金申請書（様式第1号）」を市民協働安全課に提出してください。

※添付書類…自治会事業計画書、予算書の提出が必要です。



② 補助金交付の決定通知

市民協働安全課 より「補助金交付決定通知書（様式第2号）」を発送します。



③ 補助金の交付請求

「補助金交付請求書（様式第4号）」を市民協働安全課に提出してください。

自治会口座の確認（口座に変更があれば口座振替支払請求書の提出が必要）



④ 補助金の交付

自治会口座へ補助金を振込。



⑤ 事業完了後に報告

「補助事業実施報告書（様式第3号）」を市民協働安全課に提出してください。

※添付書類…自治会事業報告書、決算書の提出が必要です。

様式第1号（第4条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長 様

申請者 瑞穂市_____

_____自治会

会長 _____⑩

平成 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金の交付を申請します。

1 補助事業名 自治会活動推進事業交付金

2 補助金交付申請額 _____円
(① + ②)

① 自治会活動振興交付金 _____円

平成 年5月1日現在自治会加入世帯数 : _____世帯
(1,000円×自治会加入世帯数)

② 自治会事務取扱交付金 _____円

平成 年5月1日現在広報配布世帯数 : _____世帯
(360円×広報配布世帯数)

3 補助事業の目的、内容及び効果

自治会の活動を支援することにより、住民の自治意識の高揚及びコミュニティ活動の推進を図る。

4 補助事業の内容、財源計画

平成 年度事業計画書及び予算書のとおり

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日

様式第1号（第4条関係）

瑞穂市長 様

平成●●年●●月●●日

申請者 瑞穂市別府1288番地
 (自治会長の住所)
 ●●●●自治会
 会長 ●●●● (印)

平成●●年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金の交付を申請します。

1 補助事業名 自治会活動推進事業交付金

2 補助金交付申請額 136,000円
 (①+②)

- ① 自治会活動振興交付金 100,000円
 平成●●年5月1日現在自治会加入世帯数 : 100世帯
 (1,000円×自治会加入世帯数)
- ② 自治会事務取扱交付金 36,000円
 平成●●年5月1日現在広報配布世帯数 : 100世帯
 (360円×広報配布世帯数)

3 補助事業の目的、内容及び効果

自治会の活動を支援することにより、住民の自治意識の高揚及びコミュニティ活動の推進を図る。

4 補助事業の内容、財源計画

平成●●年度事業計画書及び予算書のとおり

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成●●年 4月 1日
 至 平成●●年 3月31日

様式第4号（第11条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長 様

請求者 瑞穂市 _____

_____自治会

会長 _____ ⑩

補助金交付請求書

瑞穂市補助金交付規則第11条の規定により次の金額の交付を請求します。

_____ 円

【内訳】① 自治会活動振興交付金 _____ 円

② 自治会事務取扱交付金 _____ 円

ただし、平成 年度 自治会活動推進事業交付金

指令番号 瑞穂市指令協第 一 号

様式第4号（第11条関係）

平成●●年●●月●●日

瑞穂市長 様

請求者 瑞穂市別府1288番地

●●●● 自治会

会長 ●● ●● 印

補助金交付請求書

瑞穂市補助金交付規則第11条の規定により次の金額の交付を請求します。

136,000円

【内訳】① 自治会活動振興交付金 100,000円
② 自治会事務取扱交付金 36,000円

ただし、平成●●年度 自治会活動推進事業交付金

指令番号 瑞穂市指令協第 一 号

様式第3号（第9条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長 様

補助事業者 瑞穂市_____

_____自治会

会長 _____⑩

補助事業実施報告書

瑞穂市補助金交付規則第9条の規定により補助事業の実施の結果を報告します。

1 実施した補助事業名 自治会活動推進事業交付金
(瑞穂市指令協第 一 号)

2 補助事業の着手及び完了日

着 手 平成 年 月 日

完 了 平成 年 月 日

3 収支決算状況 別紙事業報告書及び会計報告書のとおり

収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
自治会活動振興交付金	円	別紙のとおり	円
自治会事務取扱交付金	円		円
	円		円
計	円	計	円

上記事業については、記述のとおり履行済みであることを証する。

平成 年 月 日

担当者職氏名

⑩

様式第3号（第9条関係）

平成●●年●●月●●日

瑞穂市長 様

補助事業者 瑞穂市別府1288番地

●●●●自治会

会長 ●●●●印

補助事業実施報告書

瑞穂市補助金交付規則第9条の規定により補助事業の実施の結果を報告します。

1 実施した補助事業名 自治会活動推進事業交付金
(瑞穂市指令協第 一 号)

2 補助事業の着手及び完了日

着 手 平成●●年 4 月 1 日

完 了 平成●●年 3 月 3 1 日

3 収支決算状況 別紙事業報告書及び会計報告書のとおり

収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
自治会活動振興交付金	100,000円	別紙のとおり	円
自治会事務取扱交付金	36,000円		円
	円		円
計	136,000円	計	円

上記事業については、記述のとおり履行済みであることを証する。

平成 年 月 日

担当者職氏名

印

③地域集会施設建設事業補助金（公民館補助金）について

市民協働安全課 327-4130

事業名	補助金額
地域集会施設の新築、改築及び増築	実建設額(設計監理委託料を含む。)の3分の1又は文部科学省学校建設基準額に建築面積を乗じて得た額の3分の1のいずれか少ない額
地域集会施設の修繕	工事費の3分の1

補助金額に1,000円未満の端数を生じた場合は、当該端数を切り捨てた額とします。

実建設額には、外構工事費・備品代は含まれないものとします。

1. 申請時期

改築や修繕等をしようとするとき。事前に 市民協働安全課へご相談ください。

2. 申請方法

補助金を申請しようとするときは、自治会公民館補助金申請書に、軽微な工事の場合には見積書などを、新築や大規模改修などの場合には設計書や図面など工事内容のわかる書類を添付のうえ市民協働安全課へ提出してください。

改築やご修繕等が終わりましたら、実績報告書を提出していただきます。

3. 補助対象経費

①補助対象となるもの

ア) 空調設備(エアコン等)・畳、ふすま、障子等の修繕や取替え経費

イ) 建物の新築、増築、改築、修繕にかかる経費

②補助対象とならないもの

ア) 外構工事費・備品代

イ) 賃貸借をしている建物・用地の更新料、地代等

ウ) 建物、用地を取得したときの登録にかかる税、不動産取得税、固定資産税

様式第1号（第4条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長 様

申請者 瑞穂市 _____

_____自治会

会長 _____ (印)

平成 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金の交付を申請します。

1 補助事業名 瑞穂市地域集会施設建設事業補助金

2 補助金交付申請額 _____ 円

3 補助事業の目的、内容及び効果

自治会及び区の地域住民が自治会活動の拠点とするために設置する地域集会施設の建設及び修繕に要する事業経費

4 補助事業の経費及び財源計画

摘 要		金 額
経 費		円
		円
		円
	計	円
財 源 計 画	市補助金	円
	自治会費	円
		円
	計	円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日

様式第1号（第4条関係）

平成●●年●●月●●日

瑞穂市長 様

申請者 瑞穂市別府1288番地
 (自治会長の住所)
 ●●●●自治会
 会長 ●●●● (印)

平成●●年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金の交付を申請します。

1 補助事業名 瑞穂市地域集会施設建設事業補助金

2 補助金交付申請額 3,000 円

3 補助事業の目的、内容及び効果

自治会及び区の地域住民が自治会活動の拠点とするために設置する地域集会施設の建設及び修繕に要する事業経費

4 補助事業の経費及び財源計画

摘 要		金 額
経 費	●●●●修繕工事	10,000 円
		円
		円
	計	10,000 円
財 源 計 画	市補助金 1/3で千円未満切捨	3,000 円
	自治会費	7,000 円
		円
	計	10,000 円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成●●年●●月●●日
 至 平成●●年●●月●●日

工事の見積書、施工前の写真を添付ください。
 ※高額の工事が見込まれる場合は、市民協働安全課へご相談ください。

様式第4号（第11条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長 様

請求者 瑞穂市 _____

_____自治会

会長 _____ ⑩

補助金交付請求書

瑞穂市補助金交付規則第11条の規定により次の金額の交付を請求します。

_____ 円

ただし、平成 年度 瑞穂市地域集会施設建設事業補助金

指令番号 瑞穂市指令協第 一 号

様式第4号（第11条関係）

平成●●年●●月●●日

瑞穂市長 様

請求者 瑞穂市別府1288番地

●●●●自治会

会長 ●●●●印

補助金交付請求書

瑞穂市補助金交付規則第11条の規定により次の金額の交付を請求します。

3,000円

ただし、平成●●年度 瑞穂市地域集会施設建設事業補助金

指令番号 瑞穂市指令協第 一 号

様式第3号（第9条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長 様

補助事業者 瑞穂市_____

_____自治会

会長 _____^⑩

補助事業実施報告書

瑞穂市補助金交付規則第9条の規定により補助事業の実施の結果を報告します。

1 実施した補助事業名 瑞穂市地域集会施設建設事業補助金
(瑞穂市指令協第 一 号)

2 補助事業の着手及び完了日

着 手 平成 年 月 日

完 了 平成 年 月 日

3 収支決算状況

収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
市 補 助 金	円		円
	円		円
計	円	計	円

上記事業については、記述のとおり履行済みであることを証する。

平成 年 月 日

担当者職氏名

^⑩

様式第3号（第9条関係）

平成●●年●●月●●日

瑞穂市長 様

補助事業者 瑞穂市別府1288番地

●●●●自治会

会長 ●●●● 印

補助事業実施報告書

瑞穂市補助金交付規則第9条の規定により補助事業の実施の結果を報告します。

1 実施した補助事業名 瑞穂市地域集会施設建設事業補助金
(瑞穂市指令協第 一 号)

2 補助事業の着手及び完了日

着 手 平成●●年●●月●●日

完 了 平成●●年●●月●●日

3 収支決算状況

収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
市 補 助 金	3,000円	●●●●修繕工事	10,000円
自 治 会 費	7,000円		円
計	10,000円	計	10,000円

上記事業については、記述のとおり履行済みであることを証する。

平成 年 月 日

担当者職氏名

印

④自主防災組織活動補助金

市民協働安全課 3 2 7 - 4 1 3 0

平成30年4月1日より要綱を一部改正し、経費補助の範囲を拡大します。

(改正内容：太字下線部分)

1. 趣旨

市では、防災・減災を図るため、自主防災組織を有する自治会等の防災活動及び消防防災資機材の整備等のために補助金を交付します。

2. 対象団体

・自治会及び自治会が連合して設置する自主防災組織

※自主防災組織の設立時に、組織図及び組織規約（必須）、防災計画（任意）を提出願います。

※提出した内容を変更した場合は、変更後の組織図、規約及び防災計画を提出願います。

3. 対象事業

(1) 防災訓練実施に係る費用【防災訓練実施事業】

訓練1回につき、下表に掲げる額。ただし、年度で30,000円を上限とする。

訓練参加人数	50人まで	51人から75人まで	76人から100人まで	101人から150人まで	151人以上
【補助額】	15,000円	17,500円	20,000円	25,000円	30,000円

(2) 消防防災資機材購入、更新又は修理に要する費用【消防防災資機材購入等事業】

消防器具・・・屋外消火栓用ホース・ノズル、屋外用消火器・薬剤、保管庫（箱）等

防災備品・・・テント、炊き出し設備、リヤカー、一輪車、担架、腕章、避難標識（看板・プラカード）、発電機、投光機、コードリール、メガホン、強力ライト、ジャッキ、バール、スコップ、のこぎり、ハンマー、ロープ、ヘルメット、救急セット、三角巾、ビニールシート、AED（自動体外式除細動器）等

※購入時の送料及び更新に伴う処分費も補助対象費用に含みます。

【補助額】費用の2分の1（100円未満切捨）

（限度額 年間100,000円＋（1,000円×4月1日時点の自治会加入世帯数））

(3) 防災倉庫購入及びその設置に係る費用【防災倉庫設置事業】

【補助額】費用の2分の1（100円未満切捨）（限度額 年間200,000円）

(4) 防災士資格取得に係る費用【防災士資格取得事業】

防災士の研修講座受講料、資格取得試験受講料及び資格認証登録料を補助

※ 防災士・・・特定非営利活動法人日本防災士機構の認定する防災士

【補助額】費用の2分の1（限度額 1人当たり30,000円）

4. その他

・防災訓練実施事業及び消防防災資機材購入等事業については、事業実施後の申請（報告と同時の申請）も可とします。

・防災倉庫設置事業及び防災士資格取得事業については、事前に申請をお願いします。

平成 29 年度の主な活動補助事業実績（参考）

(1) 防災訓練の実施について

実施自治会・申請数 58自治会 63件（平成28年度 61自治会 71件）
内2回実施自治会数 5自治会 （平成28年度 10自治会）

(2) 消防防災資機材購入及びその修理

実施自治会・申請数 44自治会 64件（平成28年度 38自治会 60件）

・消防器具購入

消防ホース 27件、管そう 11件、格納箱 14件、屋外消火器 11件

・防災器具購入

主なもの

資機材	自治会名
テント	井場、座倉、田之上
炊き出し設備	西川原、穂南
リヤカー	上生津西、上生津東、井場、上穂積
担架	馬場西、井場、柳一色
チェーンソー	井場、古橋北
救命ボート	井場
コードリール	中宮
ポータブルアンプ	馬場東、西川原、十八条、古橋北
投光器	古橋北、古橋南新町
発電機	古橋北

(3) 防災倉庫購入（設置）

2 自治会

(馬場西)



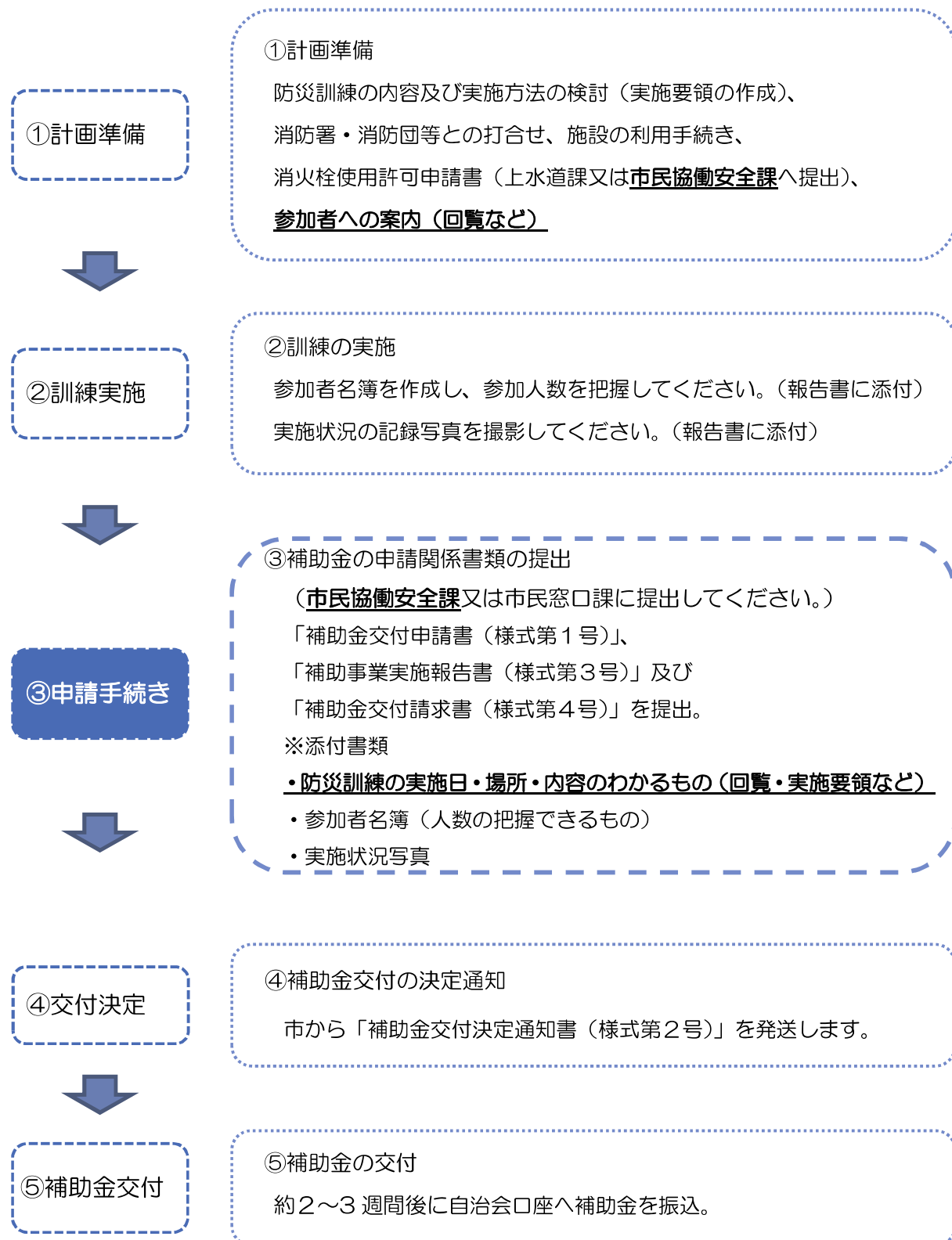
(仁井)



(4) 防災士資格取得

実績なし

防災訓練実施の補助金交付の手続きについて



※注意：水路(側溝)清掃や消防ホース点検は、補助対象外になります。

消防防災資機材購入等実施の補助金交付の手続きについて

① 購 入

①資機材の購入

購入先業者から資機材の内訳が記載されている明細書と「領収書」を受け取り、購入又は修理した資機材の写真を撮ってください。

※購入する予定の資機材が補助対象になるかどうかご不明な場合は、事前に購入予定の資機材に関するパンフレットや写真を準備いただき、担当までお問い合わせください。

②申請手続き

②補助金の申請関係書類の提出

（**市民協働安全課**又は市民窓口課に提出してください。）

「補助金交付申請書（様式第1号）」、

「補助事業実施報告書（様式第3号）」及び

「補助金交付請求書（様式第4号）」を提出。

※添付書類

- ・購入又は修理した資機材の金額の明細が分かる書類
（見積書または請求明細書などの写し）
- ・領収書の写し
- ・購入又は修理した資機材の写真

③交付決定

③補助金交付の決定通知

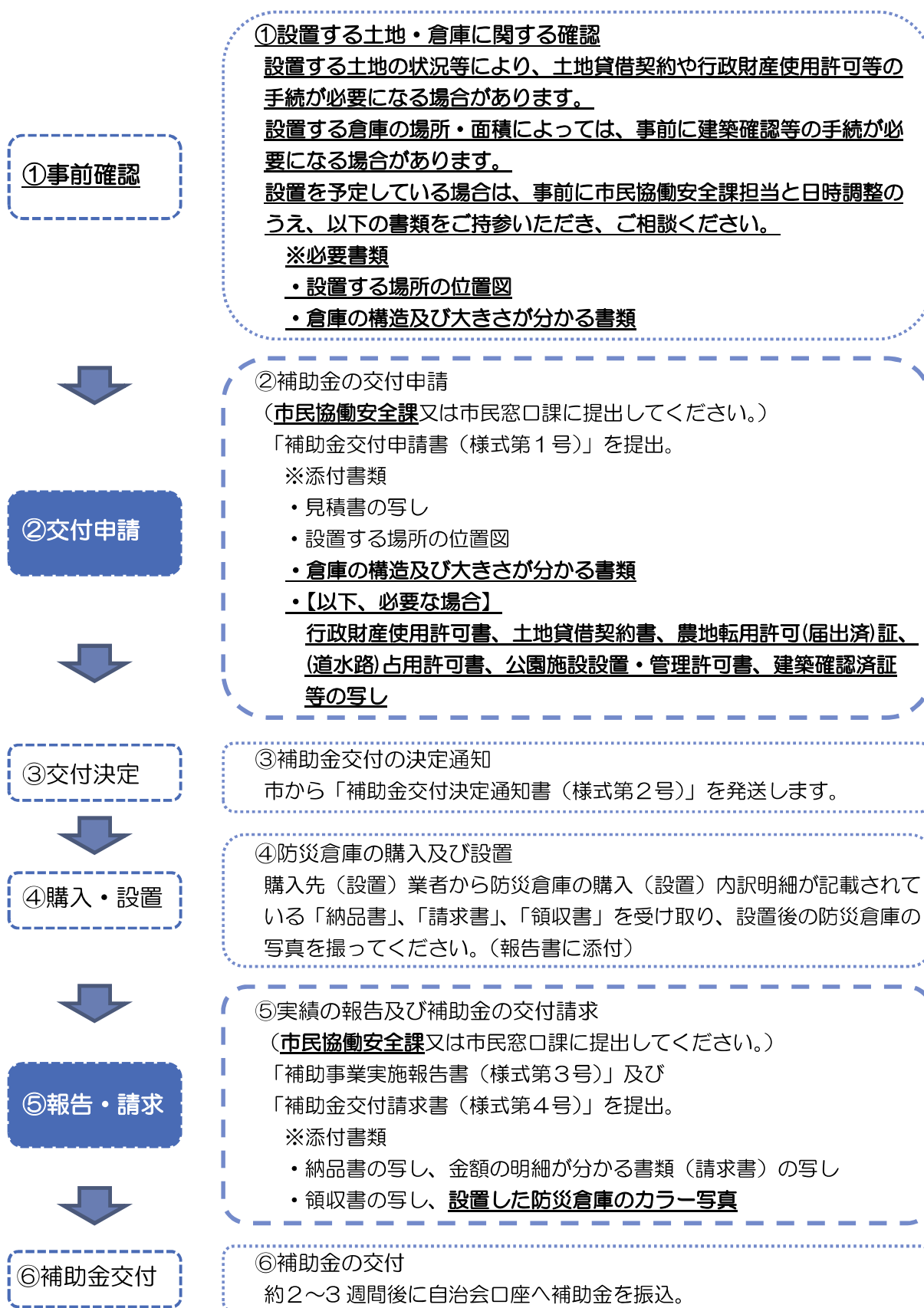
市から「補助金交付決定通知書（様式第2号）」を発送します。

④補助金交付

④補助金の交付

約2～3週間後に自治会口座へ補助金を振込。

防災倉庫設置実施の補助金交付の手続きについて



※注意：追加工事等で金額が変更になる場合は、変更申請が必要です。

防災士資格取得事業の補助金交付の手続きについて



様式第 1 号（第 4 条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長様

住 所 瑞穂市_____

申 請 者 _____自治会長

氏 名 _____印

平成 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第 4 条の規定により、補助金を交付されたく申請します。

1 補助事業名 自主防災組織活動補助金 (防災訓練実施事業)

2 補助金交付申請額

金	円
---	---

3 補助事業の目的、内容及び効果

自主防災組織等における防災体制の充実を図るため、下記の事業を実施。

- (1) 防災訓練実施日 平成 年 月 日
- (2) 参加人数 _____人
- (3) 防災訓練場所 _____
- (4) 訓練種目（実施種目の左欄に○を付ける）

災害対策本部設置訓練	初期消火訓練
情報伝達訓練	応急救護訓練
避難誘導訓練	

4 補助事業の経費及び財源計画

摘 要		金額
経 費	防災訓練実施事業	円
		円
	計	円
財 源 計 画	市補助金	円
		円
	計	円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日

防災訓練実施事業 補助金 記入例

防災訓練実施事業

様式第1号 (第4条関係)

平成 年 月 日

瑞穂市長 様

住 所 瑞穂市 別府番地 アパート号

申 請 者 瑞穂 自治会長

氏 名 瑞穂 太郎 印

平成 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金を交付されたく申請します。

1 補 助 事 業 名 自主防災組織活動補助金 (防災訓練実施事業)

補助額は、訓練参加人数で決まります。

2 補助金交付申請額

金 20,000 円

参加人数	補助金額
50人以下	15,000円
51人以上75人以下	17,500円
76人以上100人以下	20,000円
101人以上150人以下	25,000円
151人以上	30,000円

3 補助事業の目的、内容及び効果

自主防災組織等における防災体制の充実を図るため、下記の事業を実施。

- (1) 防災訓練実施日 平成 年 月 日
- (2) 参加人数 80 人 ←訓練に参加した人数を記入
- (3) 防災訓練場所 訓練場所を記入
- (4) 訓練種目 (実施種目の左欄に○を付ける)

☐	災害対策本部設置訓練	☐	初期消火訓練
☐	情報伝達訓練		応急救護訓練
☐	避難誘導訓練		

4 補助事業の経費及び財源計画

摘 要	金額
経 費	
防災訓練実施事業	20,000 円
	円
計	20,000 円
財 源 計 画	
市補助金	20,000 円
	円
計	20,000 円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 年 月 日 ←開催周知日
至 平成 年 月 日 ←開催日

様式第3号（第9条関係）

平成 ● 年 ● 月 ● 日

瑞穂市長様

住所 瑞穂市 別府●番地 ●●アパート●号

補助事業者 瑞穂 自治会長

氏名 瑞穂 太郎 印

補助事業実施報告書

瑞穂市補助金交付規則第9条の規定により補助事業の実施の結果を報告します。

1 実施した補助事業名 自主防災組織活動補助金（瑞穂市指令協第 ● - ● 号）

2 補助事業の着手及び完了日

着手 平成 ● 年 ● 月 ● 日 ←開催周知日

完了 平成 ● 年 ● 月 ● 日 ←開催日

3 収支決算状況

収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
市 補 助 金	20,000 円	防災訓練	20,000 円
自 治 会 費 等	円		円
	円		円
計	20,000 円	計	20,000 円

上記事業については、記述のとおり履行済みであることを証する。

平成 年 月 日

担当者職氏名 市民協働安全課長

印

様式第4号（第11条関係）

瑞穂市長様

住所 瑞穂市 別府●番地 ●●アパート●号

補助事業者 瑞穂 自治会長

氏名 瑞穂 太郎 印

補助金交付請求書

瑞穂市補助金交付規則第11条の規定により次の金額を交付くださるよう請求します。

金 20,000 円

ただし、瑞穂市指令協第 ● - 号 平成 ● 年度 自主防災組織活動補助金

様式第 1 号（第 4 条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長様

住 所 瑞穂市_____

申 請 者 _____自治会長

氏 名 _____印

平成 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第 4 条の規定により、補助金を交付されたく申請します。

1 補 助 事 業 名 自主防災組織活動補助金 (消防防災資機材購入等事業)

2 補助金交付申請額

金	円
---	---

3 補助事業の目的、内容及び効果

自主防災組織等における防災体制の充実を図るため、下記の事業を実施。

購入品目	数量

4 補助事業の経費及び財源計画

摘	要	金額
経 費	消防防災資機材購入等事業	円
		円
	計	円
財 源 計 画	市補助金	円
	自治会費	円
	計	円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 年 月 日

至 平成 年 月 日

消防防災資機材購入等事業 補助金 記入例

消防防災資機材購入等事業

様式第1号（第4条関係）

平成 ● 年 ● 月 ● 日

瑞穂市長様

住所 瑞穂市 別府●番地 ●●アパート●号

申請者 瑞穂 自治会長

氏名 瑞穂 太郎 印

平成 ● 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金を交付されたく申請します。

1 補助事業名 自主防災組織活動補助金 (消防防災資機材購入等事業)

2 補助金交付申請額

金 50,000 円

←補助額は、購入額の1/2の額。
ただし、100円未満は切捨て

3 補助事業の目的、内容及び効果

自主防災組織等における防災体制の充実を図るため、下記の事業を実施。

購入品目	数量
消火栓ホース	3
管そう	1
格納箱	1
救急工具セット	1

4 補助事業の経費及び財源計画

摘 要	金額
経 費	消防防災資機材購入等事業 100,000 円
	円
	計 100,000 円
財 源 計 画	市補助金 50,000 円
	自治会費 50,000 円
	計 100,000 円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 ● 年 ● 月 ● 日 ←見積書の日付

至 平成 ● 年 ● 月 ● 日 ←領収書の日付

様式第3号（第9条関係）

平成 ● 年 ● 月 ● 日

瑞穂市長様

住所 瑞穂市 別府●番地 ●●アパート●号

補助事業者 瑞穂 自治会長

氏名 瑞穂 太郎 印

補助事業実施報告書

瑞穂市補助金交付規則第9条の規定により補助事業の実施の結果を報告します。

1 実施した補助事業名 自主防災組織活動補助金（瑞穂市指令協第 ● - 号）

2 補助事業の着手及び完了日

着手 平成 ● 年 ● 月 ● 日 ←見積書の日付

完了 平成 ● 年 ● 月 ● 日 ←領収書の日付

3 収支決算状況

収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
市 補 助 金	50,000 円	資機材購入	100,000 円
自 治 会 費 等	50,000 円		円
	円		円
計	100,000 円	計	100,000 円

上記事業については、記述のとおり履行済みであることを証する。

平成 年 月 日

担当者職氏名 市民協働安全課長

印

様式第4号（第11条関係）

瑞穂市長様

住所 瑞穂市 別府●番地 ●●アパート●号

補助事業者 瑞穂 自治会長

氏名 瑞穂 太郎 印

補助金交付請求書

瑞穂市補助金交付規則第11条の規定により次の金額を交付くださるよう請求します。

金 50,000 円

ただし、瑞穂市指令協第 ● - 号 平成 ● 年度 自主防災組織活動補助金

様式第1号（第4条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長様

住所 瑞穂市_____

申請者 _____自治会長

氏名 _____ 印

平成 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金を交付されたく申請します。

1 補助事業名 自主防災組織活動補助金 (防災倉庫設置事業)

2 補助金交付申請額

金 _____ 円

3 補助事業の目的、内容及び効果

自主防災組織等における防災体制の充実を図るため、下記の事業を実施。

設置場所：瑞穂市 _____ 番地 _____

種別： _____ 延べ床面積： _____ m²

4 補助事業の経費及び財源計画

摘 要		金額
経 費	防災倉庫設置等	円
		円
	計	円
財 源 計 画	市補助金	円
	自治会費	円
		円
	計	円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

至 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

防災倉庫設置事業補助金 記入例

防災倉庫設置事業

様式第1号（第4条関係）

平成 年 月 日

瑞穂市長様

住所 瑞穂市 別府番地 アパート号

申請者 瑞穂 自治会長

氏名 瑞穂 太郎 印

平成 年度 補助金交付申請書

瑞穂市補助金交付規則第4条の規定により、補助金を交付されたく申請します。

1 補助事業名 自主防災組織活動補助金 (防災倉庫設置事業)

2 補助金交付申請額 金 100,000 円 ←補助額は、購入額の1/2の額。ただし、100円未満は切捨て

3 補助事業の目的、内容及び効果

自主防災組織等における防災体制の充実を図るため、下記の事業を実施。

設置場所： 瑞穂市 別府番地

種別： 防災備蓄倉庫 延べ床面積： m²

4 補助事業の経費及び財源計画

摘 要		金額
経 費	防災倉庫設置等	200,000 円
		円
	計	200,000 円
財 源 計 画	市補助金	100,000 円
	自治会費	100,000 円
		円
	計	200,000 円

5 補助事業の実施予定年月日 自 平成 年 月 日 ←見積書の日付
至 平成 年 月 日 ←完成予定日